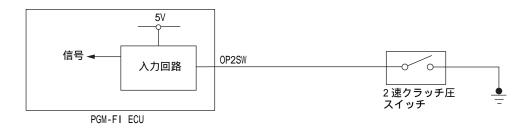
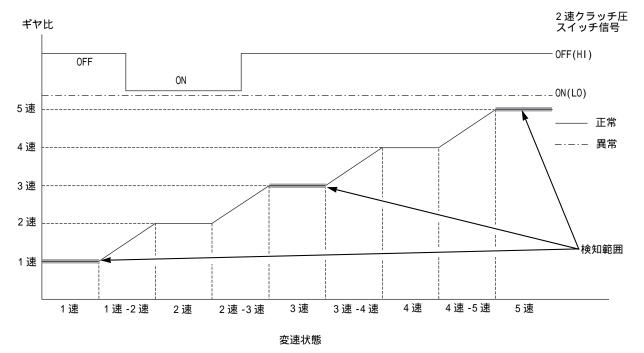
DTC P0842: 2速クラッチ圧スイッチ ON 固着または短絡 (AT システム)

検知原理解説



01_P0842C_SMGA00



01 P0842G SMGA00

2速クラッチ圧スイッチは、2速クラッチの油圧回路上に設置されている。

2 速クラッチに油圧が供給された際はクラッチ圧スイッチが ON(クローズ) し、クラッチ圧スイッチ信号は LO、油圧が遮断された際はクラッチ圧スイッチが OFF(オープン) し、クラッチ圧スイッチ信号 HI となる。

PGM-FI ECU は、変速時に発生するショックの軽減制御のため、2 速への変速 (1 速から 2 速、3 速から 2 速) 時の変速状況をクラッチ圧スイッチ信号によってモニタしている。

PGM-FI ECU は、入出力回転比が 2 速以外で走行中に 2 速クラッチ圧スイッチの ON 信号を検知した場合、2 速クラッチ圧スイッチの ON 固着と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	2 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯: 消灯、D 表示灯: 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
バッテリ電圧 [バッテリ電圧]	11V	
当該 DTC の検知禁止要求を行 う DTC	P0117、P0118、P0122、P0123、P0222、P0722、P0723、P0746、P0747、P0751、P0766、P0767、P0776、P0777、P0796、P0967、P0970、P0971、P0973、P0974、P0983、P1658、P1659、P1683、P1684、P2122、P2123、P2127、P2128、P2135、	P0752 \ P0756 \ P0757 \ P0761 \ P0762 \ P0797 \ P0843 \ P0962 \ P0963 \ P0966 \ P0976 \ P0977 \ P0979 \ P0980 \ P0982 \ P1746 \ P1747 \ P1780 \ P2101 \ P2118 \
その他	変速中でないこと	

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

1速、3速、または5速走行時、2速クラッチ圧スイッチ [2速クラッチ圧SW]の ON 信号が2秒間以上検出された場合。

推定故障部位

- ・PGM-FI ECU と2速クラッチ圧スイッチ間コード (OP2SW ライン)の地絡
- ・2 速クラッチ圧スイッチの ON 固着
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

- 1. エンジンを始動する。
- 2.3速で2秒間以上走行する。
- ・テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。